

Remote Access Point (RAP)

アクセスポイント展開による革新的なリモートネットワーク構築

ユーザ
ベネフィット

- 本社のセキュアネットワークポリシーを維持してコンプライアンス対応
- ユーザー再教育及びユーザー側での設定作業不要
- 自由なクライアント環境
- 運用管理工数の大幅軽減と運用コスト削減
- ネットワーク機器及び導入コストの削減

RAPとは

RAPとは、リモートアクセスポイントの略で、アルバネットワークスが提供する革新的なリモートネットワーク構築のソリューションです。

ブランチオフィス、店舗、自宅等に、アルバのアクセスポイントを設置するだけで、本社・本部のネットワーク環境がそのまま展開できるソリューションです。

一言でいえば、本部のセキュアネットワークの仮想化展開モデルと言えます。

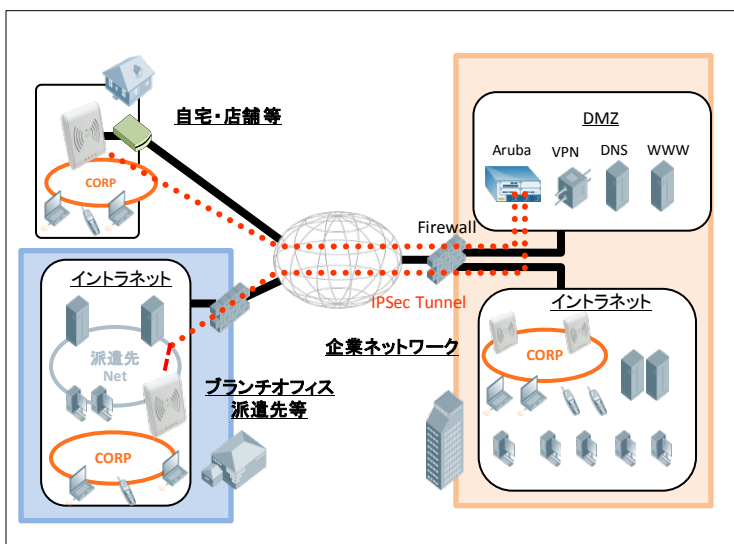
RAP環境下では、中央のコントローラから、ネットワークの集中管理とユーザーアクセスコントロールを実現しますので、アクセスポイントから機密情報が盗まれる懸念もありません。

これにより全社統一したセキュリティが維持され、コンプライアンス対応を実現します。更に、リモートサイトへのアクセスポイントのみでの展開ですので、導入コスト及び運用コストの削減にも寄与します。

これまでのリモートネットワーク展開との違い

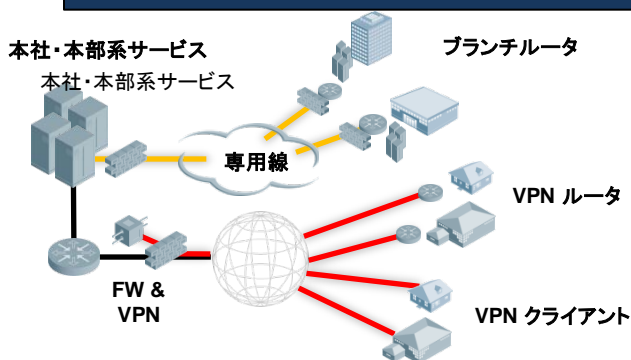
これまでの製品は、本部ネットワークと相互接続する複製モデルの展開でした。拠点毎にセキュリティ機器、接続の為にネットワーク機器が必要となる為、管理が複雑かつ煩雑で、コスト高にもつながりました。SOHO利用や、一時的なオフィス展開等は、現実的には対応できませんでした。

RAPでは、アクセスポイントを拠点に設置する事で、シンプルかつローコストで、容易にネットワーク展開が可能となります。クライアント側へのソフトウェア導入や接続設定変更等が不要となり、ネットワークの拡張が、より容易に実現できます。更に、ネットワーク接続可能な、様々なクライアントデバイスが、収容対象となり得ますので、より統一したセキュアネットワークの構築へと繋がるソリューションです。



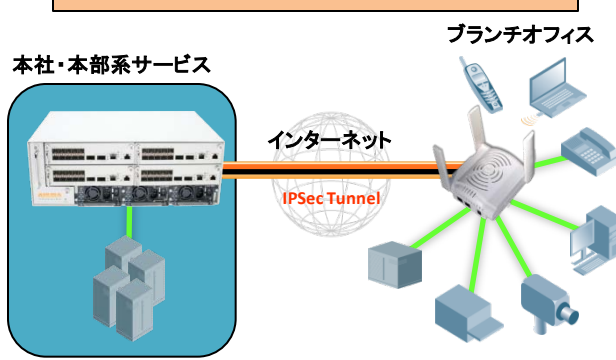
従来のリモートネットワーク展開 (VPN)

- * 本社複製モデルを各拠点に構築
- * ユーザー側での接続設定が必要
- * クライアントは、VPNソフト搭載のパソコンのみ



RAPによるリモートネットワーク展開

- * AP配備によるセキュアLANの拡張
- * ユーザー側での特別な接続設定不要
- * クライアントは様々なデバイスを収容可能





RAP利用のベネフィット

✓ 本社のセキュアネットワークポリシーを維持してコンプライアンス対応

センター側のコントローラにより、ユーザー認証、アクセスコントロールを含めて管理可能なので、本社と同じセキュリティポリシーが適用できます。同時にアルバネットワークスから提供するソリューションは、有線/無線の機器を問わず、同一認証基盤に統合可能なので、全社的なセキュリティコンプライアンスの適用にも最適です。

✓ ユーザー再教育及びユーザー側での設定作業不要

本社側での接続設定のまま、導入先へ持ち込めば、即接続可能。ユーザーオペレーション、クライアントの再設定等、一切不要です。

✓ 制限ないクライアント環境

従来のVPNソリューションでは、各クライアント機器に、VPNクライアントソフトウェアの導入が必要不可欠ですが、RAPの場合、特別なソフトウェアをクライアントに導入する必要が一切不要です。従って、基本的に有線/無線LANに接続可能なすべての機器が、RAPソリューションの展開適用可能なデバイスとなります。

✓ 運用管理工数の大幅軽減と運用コスト削減

これまで、拠点毎にセキュリティとコネクティビティを確立する為の機材が必要でしたが、RAPではアクセスポイントのみ、しかも中央からの集中管理可能です。管理者は、従来の拠点毎の複雑な機器管理から解放され、同時に、コントローラに標準搭載されている ARM(電波自動調整機能)を利用すれば、拠点側でのネットワークメンテナンスが、不要となります。これらの事から、運用管理人員、工数に関わるコストの削減にもつながります。また、これまで、セキュアネットワーク実現の為に、高価なプライベートネットワークを利用していたユーザーであれば、インターネット経由のRAPによりネットワーク通信コストの大幅な削減が実現できます。

✓ ネットワーク機器及び導入コストの削減

導入に掛かる費用は、基本的にアクセスポイントのみ。設置の為の工事も不要ですので、初期導入も従来のネットワーク展開に比べ、大幅なコスト削減が実現できます。

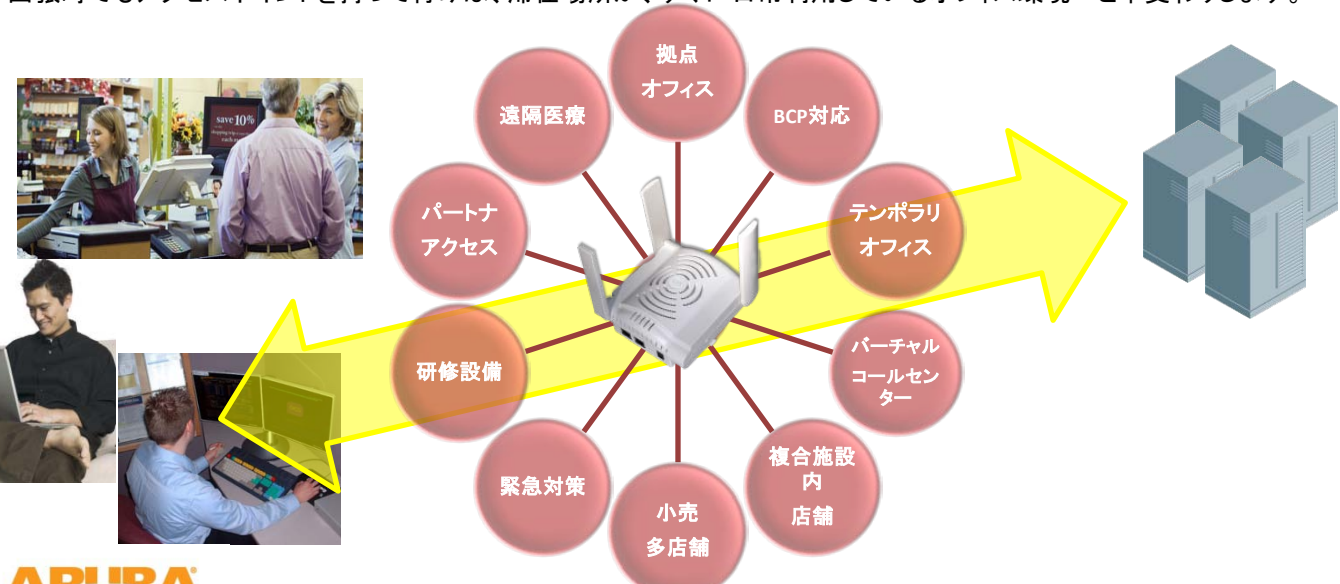
これにより、容易に新ネットワーク展開、企業内でのホットスポットサービスの展開も実現できます。

更に、AES使用時のスループット性能では、従来VPNでのネットワーク展開に利用されていたゲートウェイ機器に比べ、2倍以上の性能を発揮する、コストパフォーマンスの非常に高い機器で実現しています。

RAP利用シーン

シンプルかつローコストで展開可能なRAPであれば、ブランチオフィスの展開のみならず、BCP対応も意識した在宅勤務への活用や、小売業の多店舗展開、工事現場、研修設備、災害対策本部といった、一時的な展開に対しても、容易にセキュアリモートネットワークを構築する事が可能となります。

出張時でもアクセスポイントを持って行けば、滞在場所が、すぐに日常利用しているオフィス環境へと早変わりします。



©2009 Aruba Networks, Inc. All rights reserved. Aruba Networksは、Aruba Networks, Inc.の商標です。その他の商標または登録商標は各社の所有物です。仕様については、予告なく変更されることがあります。

■開発元
アルバネットワークス株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-4-1 日本地所ブルックスビル6階
TEL: 03-3265-4900(代表) FAX: 03-3265-4901
<http://www.arubanetworks.co.jp>

■お問合せ・販売元
株式会社日立ソリューションズ 【営業統括本部】

東京都港区港南2-18-1(JR品川イーストビル) TEL: 03-6718-5771
愛知県名古屋市中区牛島町6-1(名古屋ルーセントタワー) TEL: 052-569-2176
大阪市浪速区難波中2-10-70 (パークスタワー) TEL: 06-66479-9407

Mail: aruba@hitachi-solutions.com <http://www.hitachi-solutions.co.jp/aruba/sp/>